

**製品名: NT-3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14917**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	NTF3
別名	Neurotrophin-3 (NT-3; HDNF; Nerve growth factor 2; NGF-2; Neurotrophic factor)
遺伝子 ID	4908.0
SwissProt ID	P20783
免疫原	アミノ酸範囲: 180~230 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

**背景**

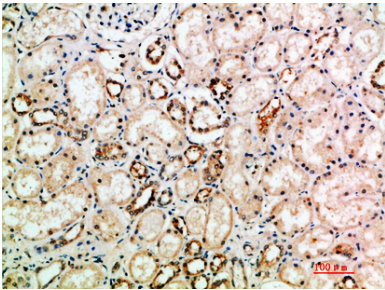
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、哺乳類のニューロンの生存と分化を制御する神経栄養因子ファミリーのメンバーです。このタンパク質は、神経成長因子と脳由来神経栄養因子の両方に密接に関連しています。成体の神経系の維持に参与している可

能性があり、ヒト胎盤で発現した場合は胎児のニューロンの発達に影響を及ぼす可能性があります。遺伝子標的化によって生成された NTF3 欠損マウスは、四肢の重度の運動障害を示します。このタンパク質の成熟ペプチドは、ヒト、ブタ、ラット、マウスを含む検査されたすべての哺乳類で同一でした。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能:内臓感覚ニューロンと固有受容感覚ニューロンの生存を促進するようです。、多型:バリエーション Glu-76 (Glu-63 として報告されることが多い) は、重度の統合失調症に関連すると考えられていました。そうではないようです。、類似性:NGF- $\beta$ ファミリーに属します。、組織特異性:脳と末梢組織。、

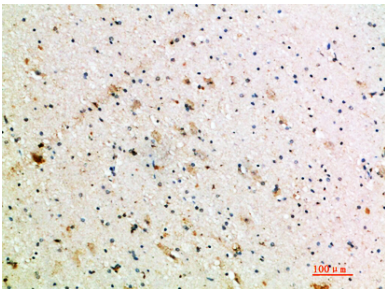
## 研究分野

MAPK\_ERK\_成長;MAPK\_G\_タンパク質;神経栄養因子;

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された